安全を保つための6つのヒント

Microsoft

お客様の情報を安全に保つため次のことに気を付けましょう

フィッシング詐欺には要注意

よくわからないリンク(URL)はクリックを避けましょう。銀行やクレジットカード会社を名乗るメッセージには細心の注意を払い、しかも、迅速な対応が必要だと促す内容には特に気をつけましょう。少しでも書かれている内容を怪しいと感じたら、たとえそのメールにお客様の個人名が記載されていて、カスタマイズされたものであっても、公式 Web サイトで直接状況を確認しましょう。

データはクラウドにバックアップ

マイクロソフトの OneDrive をはじめとする暗号化されたクラウドストレージを活用し、悪意のある人・組織からご自身のデータを保護しましょう。クラウドを利用すれば、デバイス自体を紛失するなど、何かが発生してもファイルや写真を失うことはありません。データはすべて OneDrive 内に残っています。

パソコンは最新のデバイスを選択

新しいパソコンを購入する際は、Windows 10 などの安全なOSが搭載された最新のデバイスを選びましょう。Windows 10 には、最新のセキュリティや機能が組み込まれています。Windows 10 が搭載されたモダン PC はこちらでご紹介しています。
ENTER！モダンPCで毎日はガラッと変わる

公共のWi-Fi利用には細心の注意を

一般的に、5人に1人は安全性が確保されていない Wi-Fi ネットワーク上でオンラインショッピングを行っていると言われています。

まさにその1人にならないよう、注意しましょう。

公共の Wi-Fi を利用する際には、以下の点を確認しましょう：

1. アドレスバーの左上にある鍵のアイコンがあるかを確認し、接続が暗号化されていて安全であるかチェックしましょう。

https:/

2. 訪問先の Web サイトが該当する Web サイトかどうか、URL を再度確認しましょう。

パスワード以外の対策の検討を

Windows 10 デバイスに簡単、かつ安全にログインできるMicrosoft Authenticator アプリやWindows Hello などの機能を活用してみましょう。顔認証や指紋認証を使えば、パスワードを覚える必要もなく、さまざまなデバイス、アプリ、およびブラウザーにすぐにログインできます。

ご存じですか？

Microsoft Account があれば、Outlook.com などのメール、OneDrive などのストレージ、そのほか Bing、MSN、Cortana、Xbox Live など、マイクロソフトが提供するさまざまなクラウドアプリケーションに自動的にログインすることができます。